

あなたとJAを結ぶ情報誌

# あいら

2011

11

November

No.235

▶トピックス  
県初「かごしまの農林水産物認証書」を授与 他



\*詳しくは15ページに掲載

# 県初「かごしまの農林水産物認証書」を授与

梨では鹿児島県初となる「かごしまの農林水産物認証制度」の認証書授与式が9月13日、国分のAコープ国分店で行われ、JAあいらや行政など、関係者約20人が出席しました。

認証書を授与されたのは、溝辺町のJAあいら溝辺地区果樹部会梨グループ（5人）です。

始良・伊佐地域振興局の日高幸則農林水産部長より剥岩拓一会長に認証書が手渡されました。剥岩会長は「会員一丸となり、土や樹づくりに取り組んで安心・安全に努めてきました。これから梨のおいしい季節になります。消費者にジュー



日高部長(中央)より剥岩会長(左)に手渡された認証書



試食の梨を手にする来店客

シーな梨を届けていきたい」と抱負を述べました。

同町の梨は80年以上の歴史があり、みずみずしい風味と甘さを持ち、歯ごたえのある食感で人気の梨として好評を博しています。

また、式後には300人分の豊水梨が来店客に試食用として提供され、来店客の人気を呼んでいました。



# 隼人支部富隈チームに栄冠

県大会出場をかけた第20回JAあいら利用者年金友の会ゲートボール大会が9月7日、溝辺町の上床ドームで開かれ管内から35チーム約270人が参加し、日頃の腕前を競いました。

会に先立ち、永吉進年金友の会会長が「友の会の精神である健康・友愛・奉仕を motto にお互い語り合い、笑い合い、試合に臨んでください」と選手たちを激励しました。この後、特別賞として85才以上の選手9人に記念品が贈呈されました。

試合は、コート毎に対戦が行われ、4戦全勝した5チームの争いとなり、得失点差で富隈チーム(隼人地区)が優勝しました。今大会の上位6チームは、10月13日に鹿児島市のふれあいスポーツランドで行われる県大会へ出場することとなります。

県大会での活躍を期待します。

- 県大会出場チームは次の通り
- 優勝：隼人支部富隈チーム
  - 準優勝：栗野支部湧水チーム
  - 第3位：国分支部姫城チーム
  - 第4位：栗野支部幸田チーム
  - 第5位：溝辺支部溝辺石峰Aチーム
  - 第6位：溝辺支部溝辺麓原チーム



優勝に喜ぶ富隈チーム

# スポーツの秋交流を図る



親睦と融和を目的に開かれたソフトボール大会

役員間交流を図ろうとJAあいらでは役員ソフトボール大会を8月27日、加治木町の加治木町宮運動場で行い、9チーム約300人が参加しました。

大会に先立ち、JAあいらの樋脇建治組合長が「JAあいらのエネルギーを打ち込んで、仕事の励みや活力にしてください。」とあいさつしました。

この後、今大会より砂田久巳名誉顧問より進呈された深紅の優勝旗が樋脇組合長に手渡されました。

試合は、2コートに分かれて行われ、それぞれのコートから勝ち上がった溝辺チームと国分チームによる決勝で、溝辺チームが12対7で栄冠を手に入れました。

- 優勝：溝辺チーム
- 準優勝：国分チーム
- MVP：中玉利知博

いつもと  
ちょっと違う!!

# ちゅぐりんスクール日記(よみがえれ)



1

▲クイズです。  
このどこにイモ畑があるでしょう?



2

▲食いつくされ残った  
葉脈にはイモ虫が...



3

▲茎と雑草を分ける作業です。  
これが一番大変でした。



4

▲筒先から勢いよく放出される農薬



5

▲土を掘り起こしてみると、少しだけ  
成長していました。



8月24日(水)「ちゅぐりんのイモ畑が大変なことに・・・」とO課長から一報が入り、慌てたスタッフは畑へと直行。到着後、Iさんの「イモ畑はどこじゃったけ?」の問いにK課長「あのへんじゃねどかい」と指さすが、そこは大豆畑。Yさんが「ここですよ」と指さす先を見してみると、雑草の間からはマルチらしき黒いものが。手で雑草をかき分けると、黒マルチがかりうじて見える状態に全員、ア然。(写真1)10日ほど前に見た時は、きれいだったのに……。そのうえ、イモの葉は虫に食われ、残っているのは葉脈だけに……。ああー。(写真2)見るも無惨な光景に全員深いため息。というわけで2日後に除草と防除をやることに。

当日は、刈払機と農薬を用意。もちろん、マスクや軍手や長袖なども怠りません。まずは、雑草地化した畑の中に分け入り、草を刈りやすいようにイモの茎と雑草を分けていきます。(写真3)畑の草を刈り終えたところで、散粉機で農薬をかけていきます。(写真4)ちなみに、イモの大きさを2週間前と比べると鉛筆ほどの太さからマジックペンほどの太さへと一応、成長はしていました。(写真5)収穫まで、あと1ヶ月とちょっと。それまでに葉が生え揃い、まるまるとしたイモに育つことを祈るばかりです。